

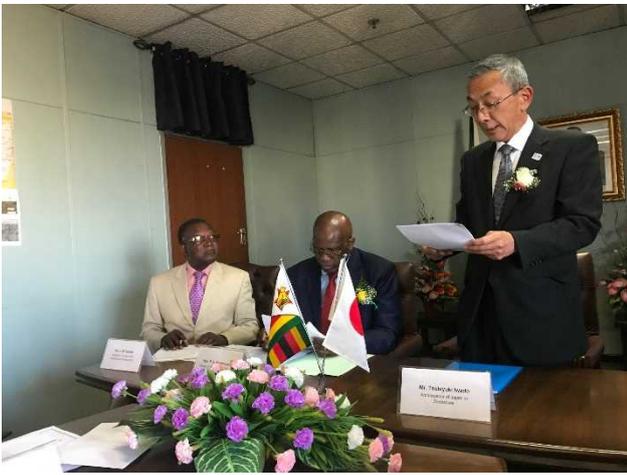
【南北回廊北部区間改修計画に係る無償資金協力の実施】

日本政府は、当国の主要幹線道路である南北回廊北部区間において、最も険しく事故が多発しているマクティ・チルンド間の改修に約 23 億円の無償資金協力を実施します。

6 月 19 日、岩藤大使は、チナマサ財務・経済開発大臣との間で本事業の実施に係る交換公文に署名しました。また、同署名式では実施機関である J I C A の関南ア事務所長と同大臣との間で事業実施の詳細を定めた書簡の署名・交換も行われました。なお、本署名式は、当国のグンボ運輸・インフラ開発大臣、モヨ外務・国際貿易大臣も出席し行われました。

岩藤大使は挨拶において、本事業は、当国と周辺国の人々及び経済を連結するもので、当国のみならず本地域全体の発展に貢献するものであり、また、本事業を通して、250 名の地域雇用を生み、かつ、日本の専門家による環境にも十分配慮した山岳地帯の最新の道路建設技術が当国に移転されこととなる。この事業が本地域における山岳道路建設の模範となることを願っている旨述べました。

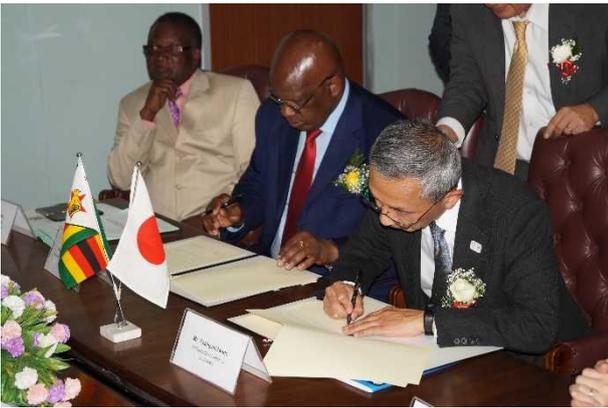
また、チナマサ大臣は、日本の支援は、当国の経済発展にとって重要な支援であるとして、日本への感謝を示しました。



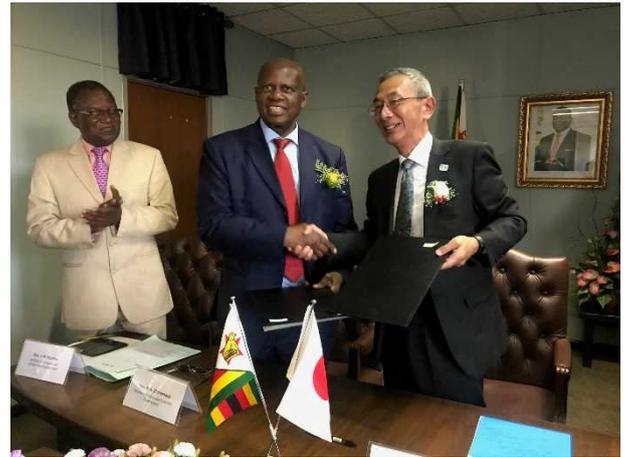
岩藤大使の挨拶



チナマサ大臣の挨拶



交換公文の署名①



交換公文の署名②



JICAの関南ア事務所長とチナマサ大臣による事業実施の詳細を定めた書簡の署名



モヨ大臣(左端)